



ASAZORA

あさぞらあさぞら

ASAZORA

胎内市立中条中学校 <https://tainai-nakajo-jhs.edumap.jp/>

令和7年 12月8日

第 15号

☎ 0254-43-2761

教育目標「考える」

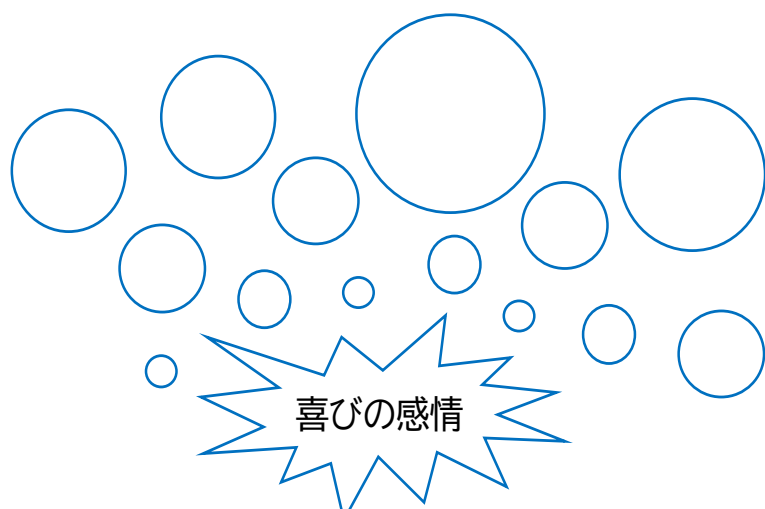
気持ちを言葉で正しく伝えるために、さまざまな感情語をもとう

校長 森谷 優子

あなたはいくつ感情語をもっていますか。もしも、嬉しい時も、悲しい時も、怒っている時も、楽しい時も、全部同じ「ヤバイ」だけだったら困ることがあるのではないのでしょうか。自分としてはちゃんと言葉を使っているつもりでも、聞き手によって誤解が生じる可能性があるからです。気を付けなければならないのは、この誤解が大きくなればなるほど、友人関係のいざこざや（将来的に）仕事上のトラブルにつながっていくことです。

だから、一人一人みんなが、言葉をうまく使う努力をしないとイケないのです。

また、人とコミュニケーションをとる時に、自分の言葉は伝わっている、と思い込むのは危険で、どういう表現なら相手に伝わるかを考えて話さなければならないのです。それが無用な勘違いや衝突を防ぐことにつながるのだと思います。



左の図の大小様々な○に、下の「喜びの感情語」から言葉を入れるとしたら、あなたはどこにどんな言葉を入れますか。

同様に、下の「怒りの感情語」からも○に言葉を入れてみてください。

気付いたことがあるはずです。「喜」や「楽」はわりと簡単に○の大きさを選べるのに、「怒」や「哀」は、難しいのです。

つまり、人は「喜」や「楽」の気持ちはわかりやすいし、表現しやすい。でも、「怒」や「哀」を理解し、表すのは難しいのです。

よほど慎重に言葉を選ばなければ、間違いかねないのです。だから何でもかんでも「死にたい」とか「殺す」という言葉でまとめてはいけません。「切ない」程度で「死にたい」と言ったり「いまいまいしい」程度で「殺す」と言ったりしては、感情と行動が別のものになってしまいます。

感情を細かく分けて考え、それに合った行動をしていくことが大切です。

喜びの感情語 ア 歓喜^{かんき}する イ 天にも昇る気持ち
ウ 小躍り^{こおど}する エ 浮かれる^う オ 悦^{えつ}に入る
カ 心が弾む キ 声を弾ませる ク 有頂天
ケ 意気揚々 コ 狂喜乱舞 サ 会心の笑み
シ 感涙にむせぶ ス 満面の笑み セ はしゃぐ

怒りの感情語 ア いきどおる イ むくれる
ウ 怒り心頭に発^{いか しんとう はつ}する エ 堪忍袋^{かんにんぶくろ}の緒が切れる
オ はらわたが煮えくり返^にる カ いまいまいしい
キ 腹立^{はらだ}たしい ク 烈火^{れつ}のごとく ケ 激怒^{げきど} コ 逆上^{ぎゃくじょう}
サ 憤慨^{ふんがい} シ 立腹^{りつぷく} ス むしゃくしゃする セ けんまく

特賞

3 年

～ 15歳の自画像～ 「 放課後 」

さんが、県 NO.1 に輝きました！

おめでとうございます！！



新潟日報 メディアシップにて表彰

放課後の美術部の活動が私の楽しみです。美術室の扉を開ける時の自分を描きました。楽しい気持ちが伝わるよう、明るい顔にしたり、周りの画材をカラフルにしたりすることを意識しました。

人物が映り込んだ姿で捉えられ、絵具のもつよさを活かした表現となっています。画面に描かれた文具や画材もよいアクセントとなっています。 ～審査員 相田 隆司先生の講評～

獎勵賞

3 年

～15歳の自画像～ 「描きたいものを詰め込んで」



私の好きなもの、描きたいと思うものを詰め込んで、自分らしさを表現しました。

自分の成長、次へのステップアップ、まだまだ広がる将来を宇宙の景色とリンクさせて描いてみました。

奨励賞

3 年

～ 15 歳の自画像～

みずから

「 自 の 普 通 」

普通って何だろう。
誰にでもあてはまる普通はなくて、人それぞれに普通があるのだと自分は考えている。
だから、普通に自分に見えているもの、感じていることを描いてみた。

2 年

～語りかける胎内市の風景～
「 心に残った私の風景 」



これは、自宅の真ん前、毎日学校へ行く時に通る道です。「いってらっしゃい」そんな声が聞こえてきそうです。空の色にはこだわりました。難しかったのは道の色です。でも、どちらも成功したと思います。

ぼくはベタという名前の熱帯魚を飼っている。そこから思いついたのがこの潜水艦だ。平塗りができるように意識して描いたが、次回はさらにカラフルな絵にしたい。

1 年

～デザイン～
「 潜水艦ベタ号 」



令和8年度 生徒会役員選挙 ～立会演説会より～



12月5日(金)、次年度の生徒会役員選挙立会演説会がありました。どの候補者の演説もすばらしく、心を動かされました。中条中学校にこのようなリーダーがたくさんいることを頼もしく、本当に嬉しく思いました。

8人の候補者の演説を聞きながら、どの候補者からも「この学校をよくしたい、安心して安全な学校、より楽しい学校にしたい」という思いが伝わってきました。

演説では、「今、当たり前ことができている」

「自分たちの力で自分たちの学校を変えていく＝(自治)

学校を変えるのは一人一人の力」「あいさつ、授業の受け方など、一人一人の行動が学校の雰囲気を作る」「明日も行きたくなるような学校をつくりたい」「地域の人に信頼され、愛され続ける中条中にしたい」そのために…すべての人が本音で話せるように、聴くことを大切に、互いをほめる機会をつくる、意見箱、行事を盛り上げる、学力を上げる…等の手立てが語られました。どの候補者も力強く訴えかけるすばらしいスピーチで、時間が経つのもあっという間でした。

聞いている全校生徒の態度もすばらしく、「私たちの学校を、私たちの力でもっとよくしたい」という全校生徒の強い願いを感じました。

税の標語 作文コンクール

標語 新発田間税会会長賞 3年

「税金はみらいのための貯金箱」

作文 毎年の多数の応募等、多大な貢献が認められ納税貯蓄組合長より中条中学校へ感謝状

読書感想文コンクール

<二市北蒲コンクール>

自由図書部門

優秀賞 2年

「西の魔女が教えてくれたこと」

優秀賞 2年

「愛しき気持ちを大切に」

課題図書部門

優秀賞 2年

「私も食べるのが下手」

<下越地区コンクール>

自由図書部門

優秀賞 2年

「西の魔女が教えてくれたこと」

優良賞 2年

「愛しき気持ちを大切に」

課題図書部門

優秀賞 2年

「私も食べるのが下手」

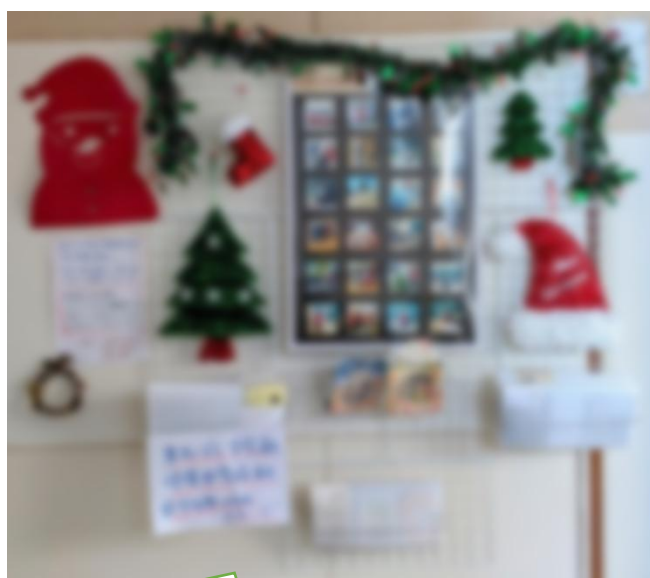
<県コンクール>

佳作 2年

「西の魔女が教えてくれたこと」

佳作 2年

「私も食べるのが下手」



地域 Co の活動の情報発信に季節感を盛り込んで！

地域 CO 佐藤亜由美さん作 ありがとうございます！